

様式第11号（第16条関係）

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業実績報告書

令和元年11月1日

和泉市長 あて

団体名 上代町盆踊り実行委員会

代表者名 比良 泰弘

所在地

電話

平成31年4月17日付け和泉公民第254号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第16条の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 1,178,122 円
(うち、対象経費 363,122 円)
2. 交付決定額 156,500 円
3. 添付書類
(1) 事業報告書（様式第12号）
(2) 収支決算書（様式第13号）
(3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業報告書

| | |
|-------------------------|--|
| <p>事業の名称</p> | <p>平成31年度 上代町盆踊り大会</p> |
| <p>事業内容</p> | <p>(主な対象者) 鶴山台北校区・信太校区・幸校区及び近隣の住民</p> <p>(事業の実施期間) 令和元年8月11日</p> <p>(事業の実施場所) 上代町ふれあい広場</p> <p>(事業内容) 盆踊り大会を実施した。</p> |
| <p>事業の成果 *別紙添付可</p> | <p>(参加者・スタッフの人数の状況) 参加者数 約400人、 スタッフ数 約100人</p> <p>(参加者の声) 事業を受ける前、受けた後 盆踊り大会を通じて地域のつながりがより一層深まったとの意見をいただいた。また、お盆に地元へ帰省する理由が出来たとの声もあった。</p> <p>(事業を実施したことによる目標達成状況及び効果) 各種団体や子供から老人までが参加、交流することで地域住民の絆を深め、転出された地元2世、3世のお盆帰省を促し、地域コミュニティの活性が図れた。</p> <p>(今回の申請事業の反省点) 熱い最中の準備作業であり、適切な熱中症対策を取ることが大切であることを再認識した。</p> |
| <p>課題（今後の方向）</p> | <p>会場内の臨時駐車場への車両誘導や大会会場への参加者の誘導を円滑に行う。</p> |

(添付書類) 事業内容のわかる写真4～5枚 (写真は返却いたしません。)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支決算書

事業の名称： 平成31年度 上代町盆踊り大会

1. 【収 入】 （単位：円）

| 項 目 | 金 額 | 積算根拠等 |
|------|-------------|-------------------|
| 支援金 | 156,500 円 | あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金 |
| 事業収入 | 1,000,000 円 | 御花寄付金 |
| 自主財源 | 21,622 円 | |
| 合 計 | 1,178,122 円 | |

2. 【支 出】 （単位：円）

| 費 目 | 金 額 | 積算根拠等（数量、単価等） |
|-------------------|-------------|-------------------------|
| 報償費 | 150,000 円 | 音頭取り御礼 |
| 消耗品費 | 98,122 円 | プリンターインク、ラミネートフィルム、氷、団扇 |
| 食料費 | 15,000 円 | スタッフ作業時飲料代（75人） |
| 委託料 | 100,000 円 | 電気工事一式 |
| 報償費（対象外） | 20,000 円 | 婦人会盆踊り御礼 |
| 食料費（対象外） | 255,442 円 | 飲食等 |
| 使用料及び賃借料 （対象外） | 120,000 円 | 倉庫として利用 |
| 消耗品費 （対象外） | 419,558 円 | 出店運営費用、景品等 |
| 合 計 | 1,178,122 円 | |
| 対象経費 | 363,122 円 | |

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

（添付書類）

- ・ 事業の経費に係る領収書（原本）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。